

# RV180 および RV180W ルータのワイヤレス統計情報

## 目標

ワイヤレス統計情報ディスプレイそれで設定される無線およびアクセスポイント (AP) のための累積統計情報。これらのカウンターはデバイスがリブートされるときリセットすることができます。この技術情報はこれらのデバイスのワイヤレス統計情報を説明します。

## 適当なデバイス

- RV180
- RV180W

## ワイヤレス統計情報ステータス


ステップ 1: 『Status』 を選択 するのにコンフィギュレーションユーティリティを > ワイヤレス統計情報使用して下さい。ワイヤレス *Statistics* ページは開きます。それはアクセスポイント 統計情報の表が含まれています。この表はある特定のアクセスポイントの送信するかレシーブ データを示したものです。

Access Point Statistics Table										
SSID	Packets		Bytes		Errors		Dropped		Multicast	Collisions
	Rx	Tx	Rx	Tx	Rx	Tx	Rx	Tx		
ciscosb-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ciscosb-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ciscosb-3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ciscosb-4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Total	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

Poll Interval:  (Seconds)

- SSID —クライアントが AP に接続するのに使用するサービス セット ID ( SSID )。WLAN のすべてのワイヤレス デバイスは互いに交信を行うために同じ SSID を用いる必要があります。
- packets — AP の送信された ( Tx ) または受信された ( Rx ) ワイヤレス パケットの数。
- バイト— AP の情報の ( Rx ) 送信された ( Tx ) または受け取られたバイトの数。
- エラー— ( Rx ) 送信された ( Tx ) または受け取ったパケットエラーの数は AP に知らせました。
- 廃棄される— ( Rx ) 送信された ( Tx ) または受信されたパケットの数は AP によって廃棄しました。
- multicast —この AP に送信されるマルチキャストパケットの数。

- 衝突—パケット 衝突の数は AP に報告しました。
- ポーリング間隔—ポーリング間隔のための秒に値を入力して下さい。これはルータからの統計情報をやり直し、ページを自動的にリフレッシュするためにページを作ります。ポーリング間隔を変更するために、自動を再起動するためにボタンおよび『Start』をクリックを-リフレッシュ 『Stop』をクリックして下さい。

 The page will auto-refresh in 10 seconds

Access Point Statistics Table										
SSID	Packets		Bytes		Errors		Dropped		Multicast	Collisions
	Rx	Tx	Rx	Tx	Rx	Tx	Rx	Tx		
ciscosb-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ciscosb-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ciscosb-3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ciscosb-4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Total	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

Poll Interval:  (Seconds)

- start — Automatic ページ リフレッシュを有効に します。
- 停止— Automatic ページ リフレッシュを無効に します。